

まちづくり 協力に感謝

絵本やプロジェクターなどの寄贈

白老ガス株式会社（前田智宏代表取締役社長）から、町内の保育園・認定こども園に絵本20冊、プロジェクター4台、CDラジカセ1台（各園希望の品）の寄贈を受けました。今回で12回目の寄贈です。同社ホームエネルギーサービス課エネルギーサービスグループリーダーの佐藤将吾さんは「毎年絵本などを贈ることができることをうれしく思います」などと話していました。（9月26日）



能登半島大雨災害義援金の募金活動

白老町赤十字奉仕団のメンバー13人がコープさっぽろパセオしらおい前で、9月に発生した能登半島大雨災害の義援金の募金活動を行いました。集まった95,717円は日本赤十字社北海道支部を通じて送金されました。（10月3日）



町内児童クラブ・児童館への寄贈

白老ロータリークラブ（広地仁美会長）から、町内5児童クラブと2児童館にレゴブロックやカプラ・バスケットゴール・ままごとマルシェ・けん玉・縄跳びなどの遊具の寄贈を受けました。広地会長は「子どもたち同士の関係を深めるために活用してもらえたら」と話していました。（10月9日）



<町制70周年記念 第59回町文化祭> 日程変更のお知らせ

◆総合展示

日時 令和7年1月31日(金)～2月2日(日)
9時～17時（最終日は15時まで）

詳細 町文化団体連絡協議会

大谷 ☎85-2900

生涯学習課 ☎85-2020

たんとうまい寄贈

とまこまい広域農業協同組合（宮田広幸代表理事組合長）から高質のブランド米「たんとうまい」50kgの寄贈を受けました。今年は穏やかな天候に恵まれて順調に生育し、収穫も早かったようです。堀弘幸代表理事専務ら4人が役場を訪れ、大塩英男町長に手渡しました。新米は町内の認定こども園などで米飯給食として活用されます。（10月3日）



白老小学校へ絵画の寄贈

社台在住の小松多喜子さんが旧社台小学校の校舎の絵を白老小学校へ寄贈しました。小松さんが令和4年に旧白老小（大町）の絵を現白老小に寄贈した浦木嘉男さん（統合時旧白老小PTA会長）に絵画の制作を依頼しました。小松さんは「私が小学校を卒業したのはこの絵の前の校舎です。この絵を見て懐かしく思い出が次々と浮かんできます。皆さんも今学んでいる白老小学校の歴史を振り返り、楽しかった思い出のきっかけになればと思います」と話していました。（10月7日）



女性サロン陽だまりの家「ラポラポ」(11月)

※会場はコミュニティカフェ「ミナパチセ」（社台191-10、電話は下記）、各講座ズーム参加可

講座・イベント情報	日程	講師
連句を楽しもう講座 五七五・七七で結ぶ	6日(水) 13～15時	日本連句協会北海道支部 中嶋祐子さん
手話で話そう講座	13日(水) 13～15時 20日(水) 18～20時	ろう者講師・手話通訳者
アイヌ文様刺しゅう講座	8日(金)、22日(金)、 9日(土) 14～16時	下河ヤエさん・田村弘子さん
己書体験幸座	15日(金) 10～12時	己書体験道場 四十物真智子さん
げんきカフェ	18日(月) 10～12時	介護専門士スタッフ・看護師スタッフ
ゼロから日本語クラブ	24日(日) 18～20時	鄭延雪・ヌウェン ティ ヒエン・田村直美 (ウテカンパ)
ママカフェ	28日(木) 11～13時	助産師スタッフ

【定期開催】 【サロン】

●英語を楽しもう講座：11月14日(木) 11～13時

●通常サロン：10～15時 コミュニティカフェ「ミナパチセ」移動サロン町内各地域

●移動サロン：11～14時 だれでも食堂チャムセチャムセ（萩野公民館）

※サロン利用、講座参加無料 公式ラインで情報発信しています。気軽に相談してください。

令和6年度白老町地域女性活躍推進事業



ウテカンパFacebook

LINE ID@307wxtxj



問い合わせ先：NPO法人ウテカンパ ☎080-1874-3624